

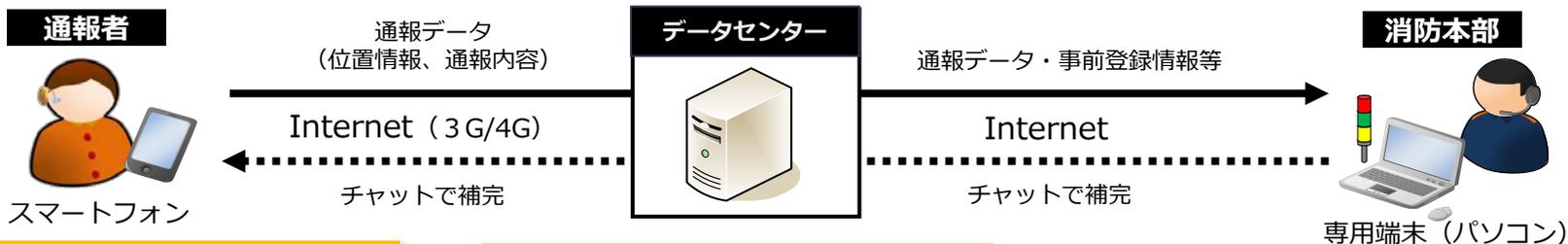
# 検討の進め方

# 検討会の目的

## 趣旨・目的

聴覚・言語機能障がい者等に対応した119番通報について、いつでも全国どこからでも音声によらない通報ができるシステムの技術的条件仕様等の検討を行い、わが国において、基本的な行政サービスである119番通報について、障がいを持つ人への対応を確立する。

## システムのイメージ (通報の流れ)



利用者は、GPSを搭載したスマートフォン等保有者 (GPSはON) とし、住所地を管轄する消防本部に事前登録する

GPSの位置情報等に基づき、通報内容を事前登録情報 (住所、氏名など) とともに、最寄りの消防本部に転送

通報を受けて、消防隊・救急隊を現場へ派遣

### 通報内容 (スマートフォン画面)

The screen shows a two-step process. Step 1/2 asks '救急ですか? 火事ですか?' (Emergency? Fire?). Below are icons for ambulance and fire truck, with buttons for '救急' (Emergency) and '火事' (Fire). Step 2/2 asks 'どこにいますか?' (Where are you?). It offers '自宅' (Home) and '外出先' (Out of home) with corresponding house and city icons. A 'よく行く場所:' (Frequently visited places) section includes '職場' (Workplace) and '実家' (Home of origin).

### チャット画面

The chat screen shows a notification: '通報が受信されました。消防とチャットが可能です。 <11:09>' (Notification received. Chat with fire is possible. <11:09>). A response prompt asks 'どうしましたか?' (What happened?). Options include '病気' (Sickness), 'けが' (Injury), '交通事故' (Traffic accident), and 'その他' (Other). The user has selected '病気' (Sickness) at 11:09. The screen also shows '---通信中---' (Communicating) and '...入力中' (Inputting).

### 消防本部の受付画面

The reception screen displays user information: 通報日 (Reporting date): 2016-02-09, 通報時間 (Reporting time): 21:49:17, 種別 (Category): 救急 (Emergency), 氏名 (Name): 秋島 太郎 (Akiyama Taro), 住所 (Address): 東京都江東区豊洲5-0-0 (5-0-0 Toyosu, Koto-ku, Tokyo), 年齢 (Age): 76, 性別 (Gender): 男 (Male), 場所区分 (Location category): 自宅 (Home). A map shows the location in Toyosu. A table at the bottom shows '管轄情報' (Jurisdiction info) with '管轄内/管轄外 (〇/△:都庁本部)' (Within/Outside jurisdiction (O/Delta: Metropolitan Office)) and a '聴取完了' (Recording complete) button. The reception time is 2016/02/09 21:49:17.

# 昨年度の検討結果

- － Net119システムとして最低限満たすべき技術的条件仕様の策定（非機能要件を除く）
- － 次年度以降に継続して検討すべき課題の抽出

## ①技術的条件仕様(主要な項目抜粋)

技術的条件仕様	
通報時聴取項目	前頁の図のとおり
通報者／消防本部端末の画面仕様	前頁の図のとおり
Net119サービス利用における事前登録項目	10項目(氏名、住所等)の登録機能の実装
通報方式	Web方式
通報回線	通報者端末⇔Net119ゲートウェイ⇔消防本部端末
インターネット回線	インターネット回線
個人情報の扱い	システム提供形態ごとに遵守が求められるガイドライン等を整理
通報者端末	文字サイズ/背景色の選択機能、チャット入力文字数制限機能の実装
消防本部端末	チャット入力定型文のカスタマイズ機能、通報受信時等におけるパトライト等との連携機能の実装
Net119ゲートウェイ	管轄自動振分機能の実装

## ②継続課題

- ・事前登録の仕組み (事前登録情報の保管先)
- ・Net119サービスの運用形態 (サービス提供主体／利用申請方法)
- ・利用者の拡大の可能性 (外国人への利用拡大の可否)
- ・通報集中時における動作 (通報集中時における負荷分散方法)

# 今年度の主な検討項目

## ● 検討項目一覧

昨年度からの継続課題等について、以下のとおり検討を行う。

No	検討項目	検討ポイント	技術的検討 (※)
1	事前登録の仕組み等	・事前登録情報の保管先(サーバ保管/端末保管) ・利用申請方法(紙申請/Web申請)	—
2	サービス提供形態	・昨年度検討を行った契約形態を踏まえた、通報者端末、Net119ゲートウェイ、消防本部端末間の連携におけるインターフェース仕様、電文フォーマット及び責任分界点等(他システムとの連携も想定する)	○
3	通報集中時に対応できるシステム要件	・大規模災害時のアクセス集中時に耐え得るサーバ要件 ・消防本部端末において通報が集中した場合の消防本部端末のインターフェース及び通報者端末のインターフェースの機能要件	○
4	非機能要件	・Net119システムの非機能要件 (性能・拡張性、可用性、運用性、セキュリティ等に関する要件)	—
5	利用者の拡大の可能性	・Net119システムの利用者を訪日外国人に拡大する可否 (想定される利用形態の調査やNet119システムの実装可否、利用者を訪日外国人に拡大することにより生じる課題等)	○

(※)実際にシステムを構築し実証実験を行うことによる検討

# 検討会スケジュール

	10月	11月	12月	1月	2月	3月
検討会	<p>★ 第1回 (10月12日)</p> <p>・検討の進め方 ・検討①</p>	<p>★ 第2回 (11月中旬)</p> <p>・検討②</p>	<p>★ 第3回 (12月中旬)</p> <p>・実証実験の概要 ・検討③</p>	<p>★ 第4回 (1月下旬)</p> <p>・実証実験結果報告 ・報告書骨子案</p>	<p>★ 第5回 (2月下旬)</p> <p>・報告書案</p>	
システム構築						
実証実験						

※ 実証実験システムの開発に必要な共通電文形式等については、第2回までに成案を得る。